

平成29年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
防災・危機管理意識調査	本市が目指す「防災協働社会」の実現に向けて、様々な防災対策に取り組んでいるが、市民の防災に対する関心度・認知度等を的確に捉え、普及啓発をはじめとした今後の防災対策の充実・推進を図るために、アンケート調査を行う。	アンケート調査	H29年6月30日～7月14日	平成29年度第1回市民意識調査(調査期間:H29.6.30～H29.7.14)札幌市全域の18歳以上の男女5,000人を対象に実施。 【回答結果】2,691通(回収率53.8%) 【設問テーマ】防災意識・災害への備えについて(6問)	危機管理対策室 危機管理対策部 危機管理対策課 011-211-3062
地区防災計画モデル地区事業	東日本大震災の教訓を踏まえて、平成25年に災害対策基本法が改正され、地域コミュニティにおける共助による防災活動推進の観点から、地域における防災力を向上させることを目的として、地区居住者等が行う自発的な防災活動に関する「地区防災計画制度」が創設された。 本市においても、地区防災計画を作成することによる地域防災力の向上を目指し、モデル地区事業として、連合町内会もしくは単位町内会の中から2地区程度を選定し、数回の勉強会やワークショップ等を通じて、地域の防災意識の醸成を図りながら、段階的な地区防災計画案の作成支援に取り組む。	勉強会・ワークショップ等への参加	1地区あたり2～4回	中央区の連合町内会「一般社団法人西創成親和会」と白石区の単位町内会「北郷親栄第一町内会」をモデル地区として、それぞれ5回のワークショップ等を実施し、地区防災計画の作成に取り組んだ。 また、時計台ビルにおいても、地区防災計画の作成に向けたワークショップを2回実施した。	危機管理対策室 危機管理対策部 危機管理対策課 011-211-3062
平成29年度地区防災計画セミナー	地区防災計画モデル地区事業と並行して、全市展開を見据え、その他の地区に対する地区防災計画に係る取組への理解促進、普及啓発を効果的に展開していくことを目的としたセミナーを開催する。	セミナー	H29年10月16日	地区防災計画の普及啓発・理解促進を目的に、連合町内会役員等を対象に実施した(出席者160名)	危機管理対策室 危機管理対策部 危機管理対策課 011-211-3062
「札幌市出資団体の在り方に関する基本方針」に基づく各団体の具体的な行動計画	「出資団体の在り方に関する基本方針」(平成28年3月策定)に基づき、各出資団体(指定団体)の具体的な取組目標、取組内容等を示した行動計画について、パブリックコメントを実施し、市民に意見を求めた。	パブリックコメント	H29年4月10日～5月9日	2名の市民から計17件の意見があり、それぞれについて対応を行った。	総務局 行政部 改革推進室 推進課 011-211-2061
http://www.city.sapporo.jp/somu/shusshi-dantai/kihonhoshin/index.html					
行政評価制度	全ての予算小事業とその施策を対象として、施策や事業の有効性や、事業の必要性、効率性などの評価を実施した。	行政評価委員会	H29年6月～12月	委員会計5回実施(ヒアリング1回を含む)	総務局 行政部 改革推進室 推進課 011-211-2061
		市民ワークショップ	H29年8月26日、9月9日	1テーマを対象に、ワークショップを実施。無作為抽出した3,000人の市民を対象に募集を行い、45名が参加。	
		指標達成度調査	H30年2月	無作為抽出した4,000人の市民を対象に実施。有効回答件数1,566件、有効回収率:39.2%	
http://www.city.sapporo.jp/somu/hyoka/index.html					
広報モニター、子ども広報モニター調査	広報さっぽろ、市のお知らせ譲歩を配信している地デジ・アプリ、広報番組、ホームページに対する意見を定期的に送付してもらい、誌面の編集や番組作成等の参考にするための調査。	アンケート	H29年4月～30年3月	大人50人、子ども10人	総務局 広報部 広報課 011-211-2036
		会議	H29年8月	2日間で大人15人、子ども8人参加。	
公式ホームページ利用者アンケート	市公式ホームページについての評価や問題点、改善すべき点、利用者行動等について調査し、今後のホームページの改善・品質向上に向けた材料とする。	アンケート	H29年12月～30年1月	大人88人	総務局 広報部 広報課 011-211-2036
http://www.city.sapporo.jp/koho/hp/enq/index.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
市民意識調査	施策・事業について、市民意識をきめ細かく把握したり幅広く把握したりすることで、問題の所在や将来展望についての分析を行い、施策・事業の企画・立案の基礎データとする。	アンケート	H29年6月、8月、 H30年1月(2回)	1回あたり5000人の市民(18歳以上)を対象として年度4回郵送による調査を実施。	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/citi_enq/index.html					
インターネットアンケート調査	市政に関する様々なテーマについて、民間リサーチ会社のインターネットアンケートサービスを活用することにより、市民等の意識をスピーディーに把握し、迅速・的確な意思決定や政策反映に資する。	アンケート	H29年10月～30年 3月	1回あたり480人の市民等を対象として計10回アンケートを実施。	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
サッポロスマイルトーク	大勢の見学者が見込まれる開放された場所で、市民と市長が市政に関するテーマについて意見交換を行い、市政の参考とするもの。	意見交換会	H29年8月	チカホ北3条交差点広場にて「知ってください！札幌の農業～こだわり野菜で食卓を笑顔に～」をテーマに実施。対話者、傍聴者含め約600人。	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
			H29年10月	オーロラプラザにて「仕事と子育て両立のヒントとは？」をテーマに実施。対話者、傍聴者含め約350人。	
			H29年12月	チカホ北4条イベントスペースにて「一人ひとりが『おもてなし大使』～笑顔のまちSAPPORO～」をテーマに実施。対話者、傍聴者含め約450人。	
http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/h26sapporosmiletalk_top.html					
札幌市水素利活用方針	都市の低炭素化、エネルギーの有効利用等の取組を進めることを目的として、将来を見据えた水素エネルギー利活用の在り方とそれに向けた取り組み方についての「札幌市水素利活用方針」に関し、有識者や市民からの意見を聴取するため、有識者会議及びパブリックコメントを実施した。	有識者会議	H29年9月～12月	計3回実施。	まちづくり政策局 政策企画部 政策推進課 011-211-2139
		パブリックコメント	H30年3月16日～4 月16日	意見提出者数6人、意見数19件	
http://www.city.sapporo.jp/kikaku/jisedaienergy/suisorikatuyou.html					
「真駒内公園」における新球場建設の検討に係る意見募集	「真駒内公園」における北海道日本ハムファイターズの新球場建設の検討について、平成29年12月15日に開催された「新球場建設構想フォーラムinまこまない」で説明された内容を踏まえた意見募集を実施した。	アンケート	H30年2月16日～2 月25日	回答数:7,601件	まちづくり政策局 政策企画部 政策推進課 011-211-2139
http://www.city.sapporo.jp/kikaku/fighters-shinkyujokensetsukoso/index.html					
公立大学法人札幌市立大学第3期中期目標パブリックコメント	公立大学法人札幌市立大学に対する6年間の達成すべき業務運営に関する目標(公立大学法人札幌市立大学第3期中期目標)について、市民意見を聴取するためのパブリックコメントを実施する。	パブリックコメント	H29年9月	法人の地域貢献(公開講座)に関する意見(3件)	まちづくり政策局 政策企画部 企画課 011-211-2192
http://www.city.sapporo.jp/daigaku/hyoka/hyoka.html					
女性が輝くまちづくり推進事業	女性が活躍しやすい環境づくりに向けて、女性の活躍を推進する企業の部門長や女性社員、子育てママ等との意見交換及びグループヒアリングを実施する。	意見交換会	H29年7月	市長・有識者との意見交換会を実施。8名の市民が参加。	まちづくり政策局 政策企画部 企画課 011-211-2192
		グループヒアリング	H29年7月	グループヒアリングを計6回実施。働く女性など54名の市民が参加。	

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市ICT活用プラットフォーム検討会	官民が保有するオープンデータ・ビッグデータを収集・管理し流通させるための「札幌市ICT活用プラットフォーム」の構築に向けた検討会	有識者会議	H29年11月9日～ H30年3月5日	・検討会を全3回実施。 ・本検討会に紐付く分野別の部会として、スポーツ・観光ICT推進部会を3回、交通・雪対策ICT推進部会を3回、健康ICT推進部会を2回実施。	まちづくり政策局 政策企画部 ICT戦略推進担当 011-211-2136
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/ictplan/platform/index.html					
地下空間におけるICT活用実証実験事業	産学と連携したイノベーションの創出やビジネス活性化を図るため、チ・カ・ホにおいてICTインフラ整備や民間推進体制の組成支援を行うとともに、避難誘導支援の実証実験を実施した。当該事業では、複数の民間事業者によるコンソーシアムが個人情報を収集・管理することが想定されていることから、事業全体を管理する本市として、事業開始に向け利用者の個人情報保護されるよう万全の体制を期すため、法律・情報技術の専門家による検討会議及び市民意見の募集を実施した。	意見公募	H29年8月	16件の意見提出があった。	まちづくり政策局 政策企画部 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
		専門家検討会議	H29年8月4日	登壇者4名を含む、約30名の参加があった。	
http://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/project/project.html					
都心エネルギーマスタープランの策定	札幌都心の低炭素化と持続的発展を支えるエネルギーに関する総合的かつ計画的な施策推進のための基本方針を示す「札幌都心エネルギーマスタープラン」を策定した。	パブリックコメント	H29年11月10日～ 12月20日	50件の意見提出があった。	まちづくり政策局 政策企画部 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
		フォーラム	H29年12月12日	参加者169名	
http://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/energy-index.html					
札幌都心における官民連携マネジメント体制構築事業	札幌都心のまちづくりを持続的・発展的に展開するために、都心のまちづくりに関わる多様な主体からなるまちづくりの推進体制を構築する。当該事業に関し、多様な視点・立場からの意見を徴取するためにフォーラム(ミニフォーラム含む)を2回開催した。	フォーラム	H30年2月14日、 3月6日	2月：参加者数49名(内、登壇者7名、事務局5名) 3月：参加者数53名(内、登壇者9名、事務局4名)	まちづくり政策局 政策企画部 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
創成東地区まちづくり事業	創成東地区のまちづくりにおける検討や地区内での取組についての情報共有等を行い、当該地区のエリアマネジメントの推進を図った。	ワークショップ	H29年12月20日	参加者35名	まちづくり政策局 政策企画部 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
		フォーラム	H30年3月2日	参加者40名	
まちの価値を高めるルールづくり推進事業	市街地環境の維持向上を図るため、土地の活用や建物の建て方に関するルールづくり等を支援するなど、良好な住環境形成に向けた取組を推進する。	ワークショップ	H29年6月～H30年3月	案内を地区内に全戸配布。4回の開催で延べ43名が参加。	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		アンケート	H29年10月～H30年3月	地区内の全戸及び地区外に居住している地区内の土地所有者を対象に実施し、298票の回答。	
		意見募集	H30年1月	地区内の全戸及び地区外に居住している地区内の土地所有者を対象に実施し、20名の方々から計32件の意見が提出。	
「土地利用計画制度の運用方針」の見直し	平成27年度に策定した第2次札幌市都市計画マスタープランを踏まえ、用途地域等の全市見直しを見据えた「土地利用計画制度の運用方針」の見直しを行う。	パブリックコメント	H30年2月14日～ 30年3月15日	16団体から計49件の意見があった。(意見取りまとめ中につき、件数変更の可能性あり)	まちづくり政策局 都市計画部 都市計画課 011-211-2506
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/toshikei/youtochiiki/h30publiccomment.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
地域交流拠点まちづくり 指針検討事業	地下鉄平岸駅周辺地区において、地域 住民や開発事業者などとワークショップ を開催し、まちづくりの方向性を共有す るための指針の検討を行った。	ワークショップ	H29年8月～30年1 月	案内を地区内に全戸配布。3回の開催で 延べ72名が参加。	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		アンケート	H30年1月～3月	地区内の土地所有者等を対象に実施 し、32票の回答。	
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/kyoten/hiragisi.html					
地域街並みづくり推進事 業	地域特性に応じた魅力的な景観づくりを 推進するため、地域と協力しながら景観 まちづくり指針を作成する等の取組を行 い、その取組を他の地域へと展開させ た。	地域ワークショップ	H30年2月28日	ロープウェイ電停周辺地区 参加者:7名、意見数:55件	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
			H30年3月5日	定山溪地区 参加者:5名、意見数:26件	
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/keikan/machizukuri/machizukuri.html					
真駒内地域エリア マネジメント推進業務	真駒内地域における将来的なエリアマ ネジメントの取組みの活発化や、地域の 新たな交流・賑わいの促進・まちづくり活 動の活性化を目的として、イベントや意 見交換会を通じて、まちづくりの担い手 である地域住民や「まこまる」で活動する 主体などが、連携・協働した取組を実施 した。	アンケート	H29年10月14日	イベント来場者のうち248名から回答。	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 調整担当 011-211-2545
		アンケート	H29年10月～11月	イベント出展者のうち5事業者から回答。	
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/makomanai/index.html					
もみじ台地域再構築推 進事業	もみじ台地域における地域課題の解決 を図ることを目的に、変更の検討を進め ているもみじ台団地地区計画について、 地域住民の意向を把握するため意向調 査を実施した。	意向調査	H30年2月～3月	戸建住宅地の地権者に対して送付。 送付数2072通、回答数1,198通。 (回収率57.8%)	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 調整担当 011-211-2545
http://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/momiji/index.html					
篠路駅周辺地区まちづ くり推進事業	昨年度のワークショップの検討成果であ る「みんなの想い」の地域全体共有や、 目指したい篠路の将来像の実現に向け た具体的な取り組み、エリアマネジメント の実現等について、地域とともに検討、 実践する。	市民ワークショップ	H29年9月～30年3 月頃		まちづくり政策局 都市計画部 事業推進課 011-211-2706
		アンケート	H29年10月～11月 頃		
http://www.city.sapporo.jp/toshi/kukaku/shinoro/shinoro.html					
北8西1地区第一種市街 地再開発事業	民間活力を活用し、札幌駅交流拠点に ふさわしい土地の高度利用や都市機能 の更新を図るため、北8西1地区の市街 地再開発事業を支援する。	地域説明会	H29年5月17日		まちづくり政策局 都市計画部 事業推進課 011-211-2706
		都市計画審議会	H29年7月25日、9 月5日		
http://www.city.sapporo.jp/toshi/saikaihatsu/redevelopment/jigyo/kita/consult/n8w1.html					
札幌市総合交通計画の 改定	札幌市を取り巻く社会経済情勢は、今後 変化することが予想され、上位計画(札 幌市まちづくり戦略ビジョン(H25)、第2 次札幌市都市計画マスタープラン(H28))の 策定状況も踏まえ、現計画の施策進捗 状況や交通課題から、計画の基本的考 え方及び交通戦略を検討し、見直しを 行う。	アンケート	H29年10月16日～ 10月31日	回収数:2,590票	まちづくり政策局 総合交通計画部 交通計画課 011-211-2275
https://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/shisaku/sogokotsukeikaku/index.html					
地域協議の実施	南区の藻岩・南沢地区を対象にワーク ショップを開催し、地域の足である路線 バスを守っていくための取組等を推進す る。	ワークショップ	H29年9月、12月、 H30年3月	3回開催。延べ54人参加。	まちづくり政策局 総合交通計画部 都市交通課 011-211-2492
http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/index/tiikikyoug.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
(仮称)札幌市建築物における駐車施設の附置等に関する条例に係る意見交換会	都心部における附置義務駐車場の在り方について、学識経験者や事業者等と意見交換を行う。	意見交換会	H29年6月、8月、10月		まちづくり政策局 総合交通計画部 交通計画課 011-211-2492
札幌市建築物における駐車施設の附置等に関する条例検討会議	都心部における附置義務駐車場の在り方について、学識経験者や事業者等と意見交換を行う。	意見交換会	H29年6月、9月、11月	計3回の検討会議を実施。	まちづくり政策局 総合交通計画部 交通計画課 011-211-2275
http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/shisaku/tyusya/contents.html					
都心アクセス強化(創成川通の機能強化)	道内の各地域や空港・港湾等の交通拠点と都心とのアクセスを強化し、北海道新幹線札幌延伸とも連携した広域的な交通ネットワークを形成するため、国等の関係機関と連携しながら、都心と高速道路を結ぶ創成川通(国道5号)の機能強化について検討を行っている。 現在の検討状況等について市民との情報共有を図るため、オープンハウス(パネル展・意見募集)及びワークショップを実施。	オープンハウス ワークショップ	H30年1月28日～2月2日 H30年2月10日	3会場、計4日間開催。来場者600名以上。 1回開催、30人参加。	まちづくり政策局 総合交通計画部 交通計画課 011-211-2275
http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/toshin-access/					
北海道新幹線推進事業	北海道新幹線推進事業では、業務委託等を活用し、札幌早期開業への機運醸成や北海道新幹線の効果・利便性などの情報発信を目的とする啓発・PR、新函館北斗開業の効果拡大に向けた啓発・PRを行っている。 この中で、札幌延伸の認知度の確認や期待度の向上を目指し、市民等を対象としたアンケート調査を行った。	アンケート	H29年9月、11月	「さっぽろオータムフェスト」、「食旅フェスタin仙台」において、1,264件のアンケートを回収した。	まちづくり政策局 新幹線推進室 011-211-2378
北海道新幹線推進事業	北海道新幹線推進事業では、業務委託等を活用し、札幌早期開業への機運醸成や北海道新幹線の効果・利便性などの情報発信を目的とする啓発・PR、新函館北斗開業の効果拡大に向けた啓発・PRを行っている。 この中で、札幌市在住の小学校5～6年生を対象に、「札幌まで新幹線が来たら、どこへ行って何をしたい」をテーマに作文を募集し、応募者の中から、優秀者を東北ツアーに招待する「まなぶん こども記者団in東北」を実施した。	作文募集、ツアー参加	【募集】H29年7月～8月 【ツアー】平成29年10月	ツアーには小学生8名参加(盛岡班4名、青森班4名)	まちづくり政策局 新幹線推進室 011-211-2378
札幌市立高等学校進路探究学習推進事業	札幌市立高等学校進路探究学習推進事業(進路探究学習推進委員会主催「職場体験学習」として、札幌市の財政を題材とした体験授業を実施。	体験事業	H29年9月	2回実施、合計38人を受入れ。	財政局 財政部 企画調査課 011-211-2216
市民自治推進会議	札幌市自治基本条例第31条及び第32条に基づき、市民自治によるまちづくりの施策等の評価及び自治基本条例の規定についての検討を行った。	審議会	H29年5月24日、6月28日	市民自治推進会議を2回開催。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
http://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/gugenka/suisinkaigi/top.html					
市民自治を考える市民ワークショップ	札幌市の市民自治のあり方や市民自治推進のための方策等について、市民の意見を広く聴くため、市民によるワークショップを開催した。	アンケート ワークショップ	H29年12月 H30年1月27日	無作為抽出した2,000名に案内を送付。 参加希望者から抽選で33名を選出し、ワークショップを実施(当日参加者28名)。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
http://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/gugenka/hyoukakaigi/top.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
まちづくりセンター地域 自主運営化推進事業	地域が創意工夫を生かし、主体的にまちづくりを行うことができるよう、まちづくりセンターの地域自主運営化を進める。	業務委託	H29年4月～30年3月	8団体に対し業務委託を実施。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
		http://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/gugenka/jisyu/top.html			
町内会活動総合支援事業	町内会活動を多面的かつ継続的に支援するため、メディアを活用した加入啓発や不動産関連団体などとの連携に取り組むほか、町内会自らが行う加入促進などに対する取組などを支援する。	パネル展	H29年7月～9月	アンケートと共に実施。全12回。3,619人参加。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2254
		ワークショップ	H29年10月～30年1月	全7回。189人参加。	
次世代の活動の担い手 育成事業	世代に応じた効果的な啓発・体験により、まちづくりへの意識醸成を図り、将来の地域活動の担い手育成につなげる。	体験事業	H29年9月～10月	まちづくりセンター所長体験(ミニさっぽろ内)。159人参加。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
		意見交換会	H29年11月18日	中学生他、計24名参加。	
		市民スタッフ	H29年8月～30年2月	ボランティアスタッフ(高校生)。213人参加。	
		実行委員会	H29年9月～30年2月	全8回。大学生・若者を中心に延べ64名参加。	
地域コミュニティ活性化 推進事業	子育て世代などの若い世代(国民生活白書の定義により20～49歳とする。)を対象に、地域活動への気軽な参加を促すための意見交換会や実践体験を行い、意見交換の結果を地域にフィードバックする取組を実施。	意見交換会	H29年9月		市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
		実践体験	H29年9月～30年3月		
		意見交換会	H30年1月		
地域マネジメント推進事業	地域(まちづくりセンター区域を基本とした連合町内会やまちづくり協議会等)で共有された将来の展望とその実現に向けた活動指針「地域まちづくりビジョン」を策定するための勉強会やワークショップ開催支援を行う。	勉強会	H29年9月～12月		市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
		ワークショップ	H29年10月～30年1月		
市民まちづくり活動促進 テーブル	市民まちづくり活動の促進に関し必要な事項について調査審議等を行った。	本部委員会	H29年5月25日	委員10名により1回実施。基本計画の実施状況等の報告等。	市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課 011-211-2964
		事業検討部会	H29年10月5日 H30年3月12日	委員5名により2回実施。さぼーとほっと基金の要綱改正や第3期基本計画策定等に関する意見聴取。	
		審査部会	毎月10日～20日の間に実施×12回	委員5名により、書面で12回、プレゼン審査を2回実施。	
			H29年4月8日 H29年7月9日	さぼーとほっと基金の助成金交付申請について審査を行った。	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/jyourei/table/t01_top.html					
地域まちづくり人材育成 事業	地域課題の解決を進める人材を育成するため、セミナーやワークショップ等を実施する。	セミナー	H29年10月15日、11月19日、12月10日、H30年1月20日	キックオフセミナー 51名 コーディネーター育成セミナー のべ33名	市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課 011-211-2964
		ワークショップ	H29年11月11日、11月25日、12月9日	まちでちよいチャレ のべ41名	
		実践講座	H29年12月9日	まちでちよいチャレ 19名	
		実践	H30年2月17日、2月18日、3月4日	まちでちよいチャレ のべ151名	
		体験派遣	H30年2月17日、2月27日、3月4日	コーディネーター育成 のべ52名	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/jinzai-ikusei/h28/index.html					
		報告会	H30年3月17日	全体報告会 22名	

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
中央区役所庁舎整備基本計画策定に向けたアンケート調査及び区民ワークショップ	中央区役所庁舎建替の基本方針となる整備基本計画の策定に向け、アンケート調査及び区民ワークショップにおいて中央区民の意見を聴き、計画策定の参考としたもの。	アンケート	H29年9月	中央区役所庁舎整備基本計画策定に向けた区民ワークショップの参加案内に、中央区役所の建替えに向けたアンケート調査票を同封。632人から回答を得た。	市民文化局 地域振興部区政課 区役所整備担当 011-211-2176
		ワークショップ	H29年10月24日、28日	無作為抽出した20～79歳の中央区民2,500人に参加案内を送付し、参加希望のあった14人が参加。参加者を2グループに分け、討論、発表を行った。	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/shisetsu/chuo/workshop/index.html					
さっぽろ自転車押し歩きキャンペーン	平成27年度より運用を開始した「自転車押し歩き地区」において、平成29年度も啓発員による自転車の押し歩きの呼びかけを行うキャンペーンを行い、市民の自転車利用のルール・マナーの向上に努める。	自転車押し歩きの呼びかけ	H29年4月中旬～9月末	期間中は週3～4日間実施。	市民文化局 地域振興部 区政課 011-211-2252
http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/cycle/cycle.html					
男女共同参画さっぽろプラン	現行の第3次男女共同参画さっぽろプランの計画期間が平成29年度終了するため、今後5年間の取組を定める第4次男女共同参画さっぽろプランを策定した。	審議会	H29年4月～8月、30年3月	計5回	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 211-2962
		パブリックコメント	H29年12月19日～30年1月19日	意見数20件	
		意見交換会	H29年5月24日、6月11日、8月4日	障がい者まちづくりサポーター(参加者6名)、性的マイノリティ(11名)、女性団体(11名)	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/sankaku/keikaku/index.html					
札幌文化芸術円卓会議	市民や芸術家等と、文化芸術の振興に関し自由かつ率直に意見交換を行う。	会議(ワークショップ)	H30年3月12日、19日	平成29年度に開催した札幌国際芸術祭(SIAF)2017について振り返り、課題や次回開催に向けた改善点等について意見交換を行った。	市民文化局 文化部 文化振興課 011-211-2261
http://www.city.sapporo.jp/shimin/bunka/entaku/index.html					
サッポロ・シティ・ジャズのボランティアスタッフ「JAZZ SAVERS」	サッポロ・シティ・ジャズの「ミュージックテントライブ」、「パークジャズライブ」などで、受付補助、案内、仕込み・片づけ、チラシ折込、清掃、写真撮影などの業務を担うボランティアスタッフを市民から募集し、事業運営に参加する。	市民スタッフ	H29年5月～8月	H29年度の参加者は175名。	市民文化局 文化部 文化振興課 011-211-2261
http://sapporocityjazz.jp/					
(仮称)札幌市歴史的資産保存活用推進方針	H30年度の方針策定に向け、広く市民の意見を聴くため、市民公募委員を含む検討委員会を設置するほか、市民意見交換会等を実施する。	検討委員会	H29年6月、9月	市民公募委員2名の参加により委員会を開催し、方針の策定に向け検討を行った。	市民文化局 文化部 文化財課 011-211-2312
		意見交換会	H29年8月28日	歴史的建造物の所有者対象(8名参加)とヘリテージマネージャー等対象(11名参加)の2回開催し、歴史的資産の現状や課題等について意見交換を行った。	
		ワークショップ	H30年3月10日	地域の歴史的背景等を踏まえつつ、歴史的資産の魅力や関連性等について意見交換を行った。(17名参加)	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/bunkazai/rekisitekisisan.html					
「(仮称)丘珠縄文遺跡公園」整備事業	「(仮称)丘珠縄文遺跡公園」整備基本計画に基づき、市民ワークショップ、イベント(市民スタッフ)等を開催し、市民意見を集約しながら、市民が自主的に遺跡公園の整備事業に関わる機会を提供する。	市民ワークショップ	H29年7月～9月	4回(6日間)延べ102名の市民が参加。	市民文化局 文化部 文化財課 011-512-5430
		イベント(市民スタッフ)	H29年9月16・17日	3日間延べ43名の市民スタッフが参加。	
http://www.city.sapporo.jp/kankobunka/maibun/okadamajomon/top.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮保存活用事業	両施設を貴重な歴史的資産として後世に引き継いでいくとともに、新たな歴史観光文化スポットとしての魅力を向上させるために、保存活用工事を実施するとともに、管理運営の詳細や、展示等について検討を行う。	ワークショップ	H29年8月26日	(一社)さっぽろ下町づくり社主催イベントに参加し当該事業の活用方針や工事のスケジュール等について情報提供を行った。(約10名の市民が参加)	市民文化局 文化部 文化財課 011-211-2312
		意見交換会	H29年11月10日	東北地区防災防犯懇談会にて当該事業の活用方針や工事のスケジュール等について情報提供を行った。(約40名の市民が参加)	
http://www.city.sapporo.jp/shimin/bunkazai/nagayama.html					
札幌市資料館保存活用基本計画	札幌市資料館を札幌市の財産として維持保全するとともに、新たな保存活用の方針等について取りまとめた計画を策定する。	パブリックコメント	H29年8月29日～9月27日	5名から33件の意見提出があり、計画(概要版)の一部について表現の修正を行った。	市民文化局 文化部 文化振興課 国際芸術祭担当 011-211-2314
https://www.city.sapporo.jp/shimin/bunka/sapporoshiryokan/shiryokanrenovation.html					
札幌市スポーツ推進計画	平成26年2月に策定した札幌市スポーツ推進計画(計画年度H25～H34)について、計画の進捗状況や国のスポーツ施策の動向などを踏まえながら中間の見直しを行う。	審議会	未実施	来年度実施予定。	スポーツ局 スポーツ部 企画担当課 011-211-3044
		アンケート	H29年8月	第2回市民意識調査にて実施(発送5,000人、回答2,596人)	
		パブリックコメント	未実施	来年度実施予定。	
http://www.city.sapporo.jp/sports/vision/					
(仮称)札幌市スポーツ施設配置・活用計画	施設の更新需要の集中や、市民ニーズの多様化、大規模スポーツ大会の招致などに対応しながら、スポーツ施設を有効に活用していくため、配置、活用に係る計画の策定を行う。	審議会	未実施	来年度実施予定。	スポーツ局 スポーツ部 企画担当課 011-211-3044
		アンケート	H30年1月	第4回市民意識調査にて実施(発送5,000人、回答2,602人)	
		パブリックコメント	未実施	来年度実施予定。	
冬季オリンピック・パラリンピック招致に係る取組み	冬季オリンピック・パラリンピック招致に向けて、開催概要計画を周知し、市民議論を深める機会を設けるとともに、招致気運の醸成を図ることを目的として、オリンピック・パラリンピック教育、学生アイデアコンテスト、市民アンケート等を実施する。	市民アンケート調査	未定	実施せず。	スポーツ局 招致推進部 調整課 011-211-3042
		学生アイデアコンテスト	H29年10月28日	アイデア提出総数は40件、144名の学生が参加した。10月28日に一般展示・発表会を開催し、応募した学生が自ら審査員に対して、プレゼンテーションを行なった。	
市民運動広場整備事業	北区新琴似の市有地について、運動広場として活用するための具体的な埋立廃棄物対策の工法案及び運動広場としての整備基本計画案について、地域住民の意見を聴くため、意見交換会を実施した。	意見交換会	H29年5月～6月	新川さくら並木連合町内会役員会、北区連合町内会運営協議会総会、屯田連合町内会の住民を対象に実施。約70名が参加。	スポーツ局 スポーツ部 企画担当課 011-211-3044
	具体的な施行を見据え、詳細な検討を行った結果、様々な課題が判明したため、改めて専門家の意見を伺いながら、今後取るべき方策を再度慎重に検討を行なう必要ができたことを説明した。	説明会	H30年2月～3月	新琴似西連合町内会役員会、新琴似連合町内会役員会、新川さくら並木連合町内会役員会、北区連合町内会運営協議会総会、屯田連合町内会役員会を対象に実施。	
地域福祉社会計画	幅広い市民の主体的な参加と市民、事業者、行政の協働のもと、「安心して暮らせるぬくもりのある地域福祉社会」を実現することを目的として、地域福祉に関する取組みを定めた計画を策定した。	審議会	H29年6月、8月、10月	地域福祉社会計画審議会を3回開催した。	保健福祉局 総務部 総務課 011-211-2932
		意見交換会	H29年6月～7月	各区1地区で地域福祉に関する意見交換会を開催した(10回)。	
		フォーラム	H29年9月13日	わくわくホリデーホールにて開催し、888人が参加した。	
		パブリックコメント	H29年12月～30年1月	7人から21件の意見が提出された。	
http://www.city.sapporo.jp/chiikifukushi/keikaku/					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画	平成30年度を始期とする新たな高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定する。	委員会	H29年5月～30年2月	23名で構成する「札幌市介護保険事業計画推進委員会」を計5回開催した。	保健福祉局 高齢保健福祉部 介護保険課 211-2547
		パブリックコメント	H29年12月	意見提出者10名から38件の意見が得られた。なお、意見を踏まえた計画の変更はなかった。	
http://www.city.sapporo.jp/kaigo/k500plan/k550plan65.html					
さっぽろ障がい者プラン2018	平成30年度を始期とする、障害者基本法に基づく「障がい者計画」及び障害者総合支援法並びに児童福祉法に基づく「障がい(児)福祉計画」を策定した。	審議会	H29年5月～9月	障がい者施策推進審議会計画検討部会を5回開催(各回15名程度)	保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課 211-2936
		意見交換会	H29年9月	障がい者団体との意見交換会を3回(総計81名)、市民懇談会を1回(3名)開催。	
		パブリックコメント	H30年1月	H29.12.20～H30.1.18まで実施(11名58意見)	
http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/keikaku/index.html					
地域ぬくもりサポート事業	日々の生活の中で支援を必要としている障がいのある方(利用者)と、お手伝いすることができる地域の方々(地域サポーター)をつなぐために取り組む。	市民スタッフ	随時	延べ支援件数 1,252件	保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課 011-211-2938
http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/jiritsushien/nukumori_support/index.html					
(仮称)札幌市障がい特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例	障がいのある方が障がいの程度・特性に応じたコミュニケーション手段を利用しやすい環境の整備を促進するため、手話のほか、要約筆記、点字等を積極的に活用するなどの取組を推進する条例を制定する。	パブリックコメント	H29年6月28日～7月28日	提出者数:147人 意見件数:234件	保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課 011-211-2936
		検討委員会	H29年4月～30年3月		
http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/communication/index.html					
とくとく健診PRポスター 図案募集	とくとく健診を市民にPRするため、わかりやすく親しみやすい図案を市民公募する。	公募	H29年3月～5月	デザイン関係の専門学校、高校から多数の応募があった中からデザインを選定、特定健診の実施医療機関や地下鉄の掲示板、市内の銭湯に掲示した。また、優秀者への表彰式を行なった。	保健福祉局 保険医療部 国保健康推進担当課 011-211-2887
http://www.city.sapporo.jp/hoken-iryo/kokuho/tokuken.html					
国民健康保険運営協議会	国民健康保険法第11条に基づく必置機関であり、国保事業の運営に関する事項の審議等を行う。 (平成29年度は年3回開催した。)	市民委員公募	H29年3月～5月	年3回開催。札幌市国民健康保険会計の予算決算及び国保都道府県単位化に伴う重要事項等について審議した。	保健福祉局 保険医療部 保険企画課 011-211-2944
		協議会	H29年6月～30年3月頃		
http://www.city.sapporo.jp/hoken-iryo/kokuho/unkyou.html					
地域の保健福祉課題に応じた健康なまちづくりの推進事業	区保健福祉部の保健師が庁内職員、関係機関、住民組織との連携により、地域の保健福祉に関する優先的な課題を把握・共有し、住民が健康に生活できるよう課題に応じた取組を実施。	市民との協働による地域課題に応じた取組 例)意見交換会、研修会、健康づくりや介護予防のグループ化など	H29年4月～30年3月(随時)	保健福祉課題に応じた取組を実施。	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
健康なまちづくりフォーラム	健康づくりに取り組む市民が一堂に会し。講演や各区の実践報告を通して住民主体の健康づくり活動の継続と活性化を目指す。	フォーラム	H29年冬	H30年1月実施。1040名(累計)来場。	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
http://www.city.sapporo.jp/eisei/kenkozukuri/walking/kenkounamatidukuri.html					
札幌市健康づくり推進協議会	健康増進法第8条2項に規定する健康増進計画その他本市の健康づくりに関する施策についての審議に関すること。	協議会	H29年9月	H29年9月6日に協議会を実施し、2名の市民公募委員が参加。	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5152
http://www.city.sapporo.jp/eisei/kenkozukuri/kyogikai/kyogikai-main.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
札幌市食育推進計画	平成25年3月に策定された現計画の進捗管理と見直しを行い、次期計画(計画期間H30～34年度)を策定する。	札幌市食育推進会議	H29年6月～8月	食育推進会議を3回開催。第3次札幌市食育推進計画の策定に係る答申書の手交式を実施。	保健福祉局 保健所 健康企画課 011-622-5151
		パブリックコメント	H29年12月～30年1月	119名から199件の意見等が寄せられた。	
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/syokuiku/dai2zikeikaku.html					
札幌市病院及び診療所における専属薬剤師の配置基準等に関する条例の一部改正	地方自治法施行令の改正(平成29年政令第82号)等に伴い、療養病床を有する診療所における人員及び施設に関する基準を条例で定める。	パブリックコメント	H29年11月～12月	平成29年11月21日から平成29年12月20日まで市民から意見を募集したが、寄せられた意見は無かった。	保健福祉局 保健所 医療政策課 011-622-5162
(仮称)さっぽろ未来医療プラン	市民が生涯を通して健康で安心して暮らせる社会の実現に向けた医療システムの確立を基本理念として、医療分野の施策を体系化かつ具体化するための計画を策定する。	策定委員会	H28年11月～29年9月頃	会議を4回開催。	保健福祉局 保健所 医療政策課 011-622-5162
		パブリックコメント	H29年12月～30年1月頃	3人から6件の意見があり、そのうち1件の意見を計画に反映。	
http://www.city.sapporo.jp/eisei/tiiki/iryouplan/second/index.html					
平成30年度札幌市食品衛生監視指導計画	保健所が行う食品関係施設に対する監視指導や市民への啓発事業などの実施に関する計画	パブリックコメント	H30年1月～2月頃	10名から28件の意見があった。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/kanshiplan/index.html					
安全・安心な食のまち・さっぽろ推進会議	「札幌市安全・安心な食のまち推進条例」に基づき、市民公募委員を含む安全・安心な食のまち・さっぽろ推進会議において、平成27年3月に策定された計画について調査審議を行う。	安全・安心な食のまち・さっぽろ推進会議	H29年7月頃、30年1月頃	市民委員4名が参加。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
				市民委員3名が参加。	
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku					
さっぽろ食の安全・安心モニター事業	市内の食品取扱施設について、食品の表示、施設の衛生状況等を調査する。	モニター	H29年4月～30年3月	30名が参加し、延べ352施設を調査。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/monitor/kekka.html					
食のまち・さっぽろフェスト	食の安全・安心について市民へ広く普及啓発するためのイベントを開催する。	イベント参加	H30年1月頃	札幌駅前通地下歩行空間(北3条交差点広場、北4条イベントスペース、憩いの空間)にて実施。述べ51,000人が参加。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/event/28shokumachifest-kaisai.html					
さっぽろ食の安全・安心市民交流事業	事業者・生産者と市民の相互理解を図り、また、市民が食の安全について正しい知識と理解を深め、さらに食に対する信頼感を持ってもらうため、生産地や生産工場を見学する。	交流事業	H29年10月、30年2月	北栄ファーム等で実施。23名参加。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
				バイオニアジャパン等で実施。27名参加。	
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/koryujigyo/28koryugigy.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
さっぽろ子ども食品Gメン 体験事業	小学3～6年生の親子を対象に、行政や事業者の食の安全確保への取組にかかる正しい知識の習得等を目的として、食品衛生監視員の業務を体験・学習するもの。	体験事業	H29年8月、30年1月	中央卸売市場で実施。15組30名参加。びっくりドンキー白石中央店で実施。9組18名参加。	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5174
http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/koryujigyoo/28koryugigyoo.html					
札幌市動物愛護管理推進計画	H27年5月に策定した「札幌市動物愛護管理基本構想」の目標達成及びH28年3月に制定した「札幌市動物の愛護及び管理に関する条例」の具現化のため、動物愛護管理に係る課題に対する数値目標の設定や今後の動物管理センター業務のあり方検討等について計画を策定する。	札幌市動物愛護管理推進協議会 パブリックコメント	H29年8月頃 H29年11月頃	H30年2月に協議会1回開催。 H30年2月から3月実施。法人2団体、大人43名、小中学生285名から意見。	保健福祉局 保健所 動物管理センター 011-736-6134
http://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/arikata.html					
札幌市旅館業法施行条例の一部を改正する条例案について	旅館業法の一部改正に伴う条例改正を行う。(改正案については、現在閉会中審査が行われている段階で、国会で成立後、条例改正の手続きを行う。パブリックコメントは、法制課との協議が必要であり、実施については現時点で未定。)	パブリックコメント	H30年1月頃	H30年3月19日からパブリックコメント開始。実施期間は4月17日まで。	保健福祉局 保健所 生活環境課 011-622-5182
https://www.city.sapporo.jp/kenko/eisei/index.html					
障がい児支援体制の在り方検討	本市の障がい児支援体制の在り方について検討を行い、中長期的な視点に立った方向性を定める。	審議会	H29年7月～12月	障がい児者施策推進審議会障がい児支援体制検討部会を5回開催。(各回9名程度)	保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課 211-2936
http://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/keikaku/kyougikai/shin_gikai_h29_shogajishien.html					
子ども議会	小学5年生から高校生までの子どもが市政について学び、よりよくするための方法等を考え、本会議で市長等に提案する。子ども議員が提案をまとめる際、学生サポーターが支援する。	委員会活動 本会議	H29年9月～12月 H29年12月27日	5回開催し、延べ202人参加(事業参加者…子ども議員38名、サポーター11名) 4つの委員会が市への提案を行った。46名参加(子ども議員36名、サポーター10名)	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/katsudo.html					
シンガポール少年少女交流事業	市内の中学2年生(受入時は中学3年生)を対象とし、ホームステイを基本に、相互に派遣と受入を行い、中学校体験入学や市内視察等のプログラムを実施する。当年度はシンガポール共和国へ中学2年生14名を派遣した。	研修でのワークショップ アンケート	H29年4月～8月 H29年9月	6回実施し、延べ77人参加(事業参加者14名が対象) 参加者14名に実施。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/101_2.html					
姉妹都市少年交流事業	市内の中学生・高校生を対象に、姉妹都市であるロシア連邦ノボシビルスク市と大韓民国大田広域市との青少年の相互派遣・受入を行い、各都市の伝統・生活文化、まちの特徴を学ぶ各種プログラムを実施する。今年度はロシア連邦ノボシビルスク市と韓国大田広域市の青少年を札幌市の中高生宅で受け入れた。	研修でのワークショップ アンケート	H29年5月～7月 H29年8月	計3回実施し、延べ39名が参加した。 参加者18名に対し実施。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/101_2.html					
子どもの権利委員会	子どもの最善の利益を実現するための権利条例に基づき、子どもの権利に関する施策の検証及び子どもの権利に関する推進計画について意見交換を行う。	委員会	年3回程度	委員会3回	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/kenriinkai.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
さっぽろ市民子育て支援宣言	これから親になる人や子育て中の親子に対し、市民一人ひとりが支援する気持ちを、言葉と行動で表すことを宣言・実行する取組。	個人または団体・企業での宣言	通年	個人宣言 5,961人、団体 485人 企業 1,264人 総人数 7,710人が宣言している。	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援総合センター 011-208-7961
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/sengen/gaiyo/index.html					
札幌市子育て支援推進ネットワーク協議会	子育てに関する関係機関・団体が情報の共有化と協力体制を築き、子育て支援を推進する。	協議会会議	H29年5月16日 H30年1月26日	5月は12人参加。 1月は10人参加。	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援総合センター 011-208-7961
仮称)子ども貧困対策計画策定関係	子どもの将来が、生まれ育った環境によって左右されることのないよう、子どもの貧困対策を総合的に推進するための計画策定に当たり、子どもの貧困の実態を包括的に把握するため、奨学金等の支援を受けている子どもや、児童養護施設に入所している子ども等(高校1年生以上)の声を直接聞くため、座談会を1回実施する。	座談会 パブリックコメント・キッズコメント	H29年5月2日 H30年2月～3月	10歳代後半～20歳代前半の若者7名が参加。 大人の意見:53人(団体2含む)、174件 子どもの意見:90人、286件	子ども未来局 子ども育成部 子どものくらし支援担当課 011-211-2947
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/torikumi/taisaku/index.html					
里親制度普及啓発事業	家庭に恵まれない子どもたちを温かな雰囲気をもって受け入れている里親制度を、社会的養護の現状や里親養育体験発表等を通じて多くの市民にPRし、里親登録希望者の裾野を広げると同時に、地域での関心と理解を深めるため、里親促進フォーラムを行った。	フォーラム	H29年10月	教育文化会館にて1回開催。139人が参加。	子ども未来局 児童相談所 相談判定一課 011-622-8630
札幌市子ども・子育て会議	札幌市における子ども施策の推進に必要な事項等について協議した。	会議	H29年9月1日 H30年1月23日	札幌市子ども・子育て会議を2回開催。	子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 011-211-2982
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/jisedai/kosodatekaigi.html					
新・さっぽろ子ども未来プラン	子どもの権利の推進と子どもの育ちや子育てを総合的に支援する計画「新・さっぽろ子ども未来プラン」の実施状況を点検・評価し、プランに含まれている「市町村子ども・子育て支援事業計画」の一部を見直した。	会議 パブリックコメント	H29年3月～30年1月 H30年2月19日～3月20日	札幌市子ども・子育て会議 本会議2回、部会4回開催。 1人から1件の意見。	子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 011-211-2982
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/jisedai/kodomokeikaku.html					
札幌市ひとり親家庭等自立促進計画	ひとり親家庭等に対する総合的な支援施策にかかる平成30年度からの5か年計画として、(第4次)札幌市ひとり親家庭等自立促進計画を策定する。	検討協議会(市民委員の公募) アンケート調査 パブリックコメント	H29年7月 H29年8月 H30年2月	市民委員として1名が就任。 ひとり親家庭等3,400世帯にアンケート調査を実施。 7名より意見の応募あり。	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援課 011-211-2988
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/kosodate/boshi_keikaku.html					
親子工場見学ツアー	小学校3年生から6年生とその保護者を対象に市内ものづくり企業を見学し、ものづくりの魅力を体感し、理解を深めてもらう工場見学ツアーを開催。	体験事業	H29年7月28日、8月2日 H29年12月下旬～H30年1月上旬	小学校の夏休み期間、7月28日、8月2日の2回開催し、親子26組52名が参加した。 小学校の冬休み期間は、1月16日に1回開催し、親子15組30名が参加した。	経済観光局 産業振興部 立地促進・ものづくり産業課 ものづくり産業係 211-2362
http://www.city.sapporo.jp/keizai/monodukuri/koujyoukennngaku.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
ものづくり体験教室	進路選択をこれから行う中学生と高校生を対象に、技能士からの直接指導により技能にふれ、実際に体験することで、ものづくりへの関心を高め、ものづくりに関する進路選択や入職へのきっかけの一つとすることを目的とした「ものづくり体験教室」を開催。	体験事業	年4回実施(第1回は10/7、以降未定)	計4回実施し、計58名が参加した。(10月7日:参加者11名。10月28日:参加者11名。12月2日:参加者25名。1月20日:参加者11名。)	経済観光局 産業振興部 立地促進・ものづくり 産業課 ものづくり産業係 211-2362
http://www.city.sapporo.jp/keizai/monodukuri/monodukuritaiken_nkyousitu.html					
ものづくり学校祭2017	札幌市内企業の魅力や、ものづくりの面白さを伝えることで、ものづくり産業の認知度向上、ひいては将来的な地元企業への就職促進につなげていくことを目的として、市内ものづくり関連企業の製品・技術や大学・専門学校の取組みを、体験型の展示イベントを通して高校生に見せる「ものづくり学校祭2017」を開催。	体験事業	H29年7月31日	出展数30(企業15、大学等15)、参加者数約430名(うち子ども330名)。	経済観光局 産業振興部 立地促進・ものづくり 産業課 ものづくり産業係 211-2362
http://www.city.sapporo.jp/keizai/monodukuri/monodukurischool_festival.html					
市立高校生と在札幌留学生との交流会	国際感覚豊かな人材育成を目的に、市立高校生を対象として、異文化に接する機会の創出のため、在札幌留学生との交流会を実施する。	交流会	H29年11月	市立高校生14名、在札幌留学生17名が参加。	経済観光局 国際経済戦略室 経済戦略推進課 011-211-2481
http://www.city.sapporo.jp/keizai/tradeinfo/jinzai/koryukai.html					
さっぽろスイーツ2018 コンペティション 市民アイデア募集	その年の顔となるスイーツを決定する、「さっぽろスイーツ」のコンペティションに向けて、そのもととなるアイデアを市民から募集する。	アイデア募集	H29年8～10月	札幌市内在住の4歳～70歳の市民から、合計で387通のアイデアの応募があり、その中から10のアイデアを選考して10名を表彰した。そして、これらのアイデアの1つをもとにしたパティシエの作品が「さっぽろスイーツ2018」に決定し、作品を作製したパティシエと、作品のもととなったアイデアを考案した市民1名を表彰した。	経済観光局 国際経済戦略室 食・健康医療産業担 当課 011-211-2392
http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/topics/sapporosweets.html					
さっぽろスイーツ2018 コンペティション 市民審査員	その年の顔となるスイーツを決定する、「さっぽろスイーツ」のコンペティションにおける審査会を実施する。	市民審査員としての 審査会への参加	H30年2月	一般公募で選ばれた市民10名が参加し、作品の1次審査を行った。	経済観光局 国際経済戦略室 食・健康医療産業担 当課 011-211-2392
http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/topics/sapporosweets.html					
映像コンテストの実施	市民による自発的な映像制作機会を拡大し、市民による創造性を活かした、新たなまちの魅力の発信を促進するため、映画やアニメーションなどの映像コンテストを実施した。	映像コンテストへの作品 応募 表彰式 最優秀賞を受賞した 学生との番組共同制 作	H29年9月～10月 H29年12月 H30年1月～2月	6名8作品の応募があった。 応募作品の中から最優秀賞等を表彰する表彰式を開催。 最優秀賞を受賞した学生チームが、UHBが制作する番組に、制作チームの一員として参加。	経済観光局 国際経済戦略室 IT・クリエイティブ産業担 当課 011-211-2379
http://www.city.sapporo.jp/keizai/tokku/29eizokontesuto.html					
ボランティアエキストラ登録制度の運用	市民がまちの魅力を再発見するため、エキストラ登録制度を活用し、市民の映像制作への参加を促した。	ロケーション撮影への 参加	H29年4月～30年3 月	札幌市内で行われるロケーション撮影に、ボランティアエキストラとして900名ほどが参加。	経済観光局 国際経済戦略室 IT・クリエイティブ産業担 当課 011-211-2379
http://www.screensapporo.jp/volunteer/					
第2回北のまんが大賞の 開催	北海道と連携(共催)して、北海道を素材とした未発表のオリジナルまんが作品を広く募集するコンテストを実施した。	作品募集 表彰式	H29年7月～10月 H30年2月	55作品の応募があった。 入賞作品の表彰式を開催。	経済観光局 国際経済戦略室 IT・クリエイティブ産業担 当課 011-211-2379
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/bns/mangakontesuto2-happyu.htm					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
SAPPOROおみやげパワーアップフェアin北大	外国人観光客向けお土産品開発に取り組む企業支援の一環で、北海道大学・北洋銀行と連携し、外国人留学生等への新商品アンケートイベント(新商品の試食・体験会)を実施する。	交流会・アンケート	H29年11月	札幌在住の留学生等外国人が84名参加。 (市内企業の参加は9社)	経済観光局 国際経済戦略室 経済戦略推進課 011-211-2481
http://www.city.sapporo.jp/keizai/tradeinfo/kankoshozai.html					
定山溪集客交流拠点施設等基本計画(仮称)	平成26年度に策定した「定山溪観光魅力アップ構想」に基づき、定山溪エリアの魅力アップに向けた取組として、集客交流拠点施設の建設とその施設を核とした周遊促進策等を定めた「定山溪集客交流拠点施設等基本計画」を策定する。	パブリックコメント	H31年度(予定)		経済観光局 観光・MICE推進部 観光・MICE推進課 011-211-2376
http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/jozankei/index.html					
札幌市観光まちづくりプラン改定	平成25年度に策定した「札幌市観光まちづくりプラン」の新たな目標値の設定をし、改定版を策定した。	パネル展	H29年10月16日～19日、11月10日～12日	来場者数:約500人、意見127票	経済観光局 観光・MICE推進部 観光・MICE推進課 011-211-2376
		パブリックコメント	H30年2月21～3月22日	意見提出者:4人、意見数25件	
http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/plan/index.html					
MICE施設整備基本計画のパブリックコメント	MICE受入基盤の強化を目的としたMICE施設整備について、平成29年度内に具体的な施設構成・機能や整備手法、概算事業費等をまとめた基本計画を策定するため、広く市民からの意見を募集するため、パブリックコメントを実施する。	パブリックコメント	H30年3月16日～4月16日		経済観光局 観光・MICE推進部 観光・MICE推進課 011-211-2376
https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/micshisetsu.html					
(仮称)札幌市住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例(素案)	住宅宿泊事業法第18条の規定に基づき、札幌市における住宅宿泊事業による生活環境の悪化を防止するため、住宅宿泊事業の実施を制限する区域等を定める「(仮称)札幌市住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例」を制定しようとするもの	パブリックコメント	H29年12月27日～30年1月26日	意見提出者:37人、意見数106件	経済観光局 観光・MICE推進部 観光・MICE推進課 011-211-2376
http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/news2/20171220-1.html					
第2次さっぽろ都市農業ビジョン推進懇話会	第2次さっぽろ都市農業ビジョンの進行管理のため、毎年度末に施策実施による成果の達成状況を報告し、次年度の施策の推進や改善に反映させるため意見交換を行った。	懇話会	H30年3月23日	学識経験者、農業関係団体、農業者、農業委員、消費者団体などで構成する懇話会委員9名のうち8名の出席で開催。	経済観光局 農政部 農政課 011-211-2406
人・農地プラン検討会	人・農地プラン見直しにあたり農業者及び農業関係機関との意見交換を行った。	懇話会	H30年3月20日	農業関係団体、農業者で構成する懇話会委員8名が出席。	経済観光局 農政部 農政課 011-211-2406
人・農地プランに係るセミナー・ワークショップ	人・農地プラン見直しにあたり地域農業者と農業関係機関が集い意見交換を行った。	ワークショップ	平成30年1月19日 平成30年1月24日 平成30年1月31日 平成30年2月2日 平成30年2月14日	5地区でそれぞれ1回実施。 農業者、農業関係機関が参加。	経済観光局 農政部 農政課 011-211-2406
札幌市一般廃棄物処理基本計画の策定	さらなるごみの減量・資源化を促進するため、今後想定される人口減少や超高齢者社会を見据え、新たな一般廃棄物処理基本計画を策定した。	審議会	H29年4～6月及び12月	起草委員会2回、本会議2回開催	環境局 環境事業部 循環型社会推進課 011-211-2912
		パブリックコメント	H29年12月25日～30年1月23日	10人から27件の意見提出	
		キッズコメント	H29年12月25日～30年1月23日	33人から57件の意見提出	
http://www.city.sapporo.jp/seiso/keikaku/newsimplan/					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
生ごみ堆肥化アンケート	堆肥化を実践している市民の方の取り組み状況等を把握し、今後の札幌市の生ごみ減量・堆肥化施策の参考にするために、生ごみ堆肥化機材助成者に対するアンケート調査を行った。	市民アンケート	H29年9月中旬	456名を対象に実施し、回収率は70.2%であった。	環境局 環境事業部 ごみ減量推進担当課 011-211-2928
http://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/namagomi/namagomienquete28.html					
駒岡清掃工場更新事業 (環境影響評価)	札幌市環境影響評価条例に基づき、駒岡清掃工場更新事業に係る環境影響評価準備書の公告縦覧を実施する。	準備書縦覧	H30年3月頃	H30年度に実施延期。	環境局 環境事業部 施設管理課 011-211-2922
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/assessment/itiran/jourei06/index.html					
第2次札幌市環境基本計画の策定	札幌市における環境分野の総合計画である「札幌市環境基本計画」の計画期間が平成29年度で終了するため、第2次計画の策定に向けた検討を行い、年度内に策定した。(公表日:3月30日)	審議会	H29年5、7、11月	5月:出席委員16名、7月:出席委員16名、11月出席委員15名(各2時間)	環境局 環境都市推進部 環境計画課 011-211-2877
		パブリックコメント	H29年12月～30年1月	一般:10名・54件、子ども:87名・170件	
		ワークショップ	H29年12月	参加者数:50名、意見数:約330項目	
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/keikaku/newkeikaku/newindex.html					
札幌市環境保全協議会	札幌市温暖化対策推進計画に基づき、温暖化対策の取組を効果的に推進するため、市民・事業者・団体等の各主体と協働で、取組の検討を行うとともに各種プロジェクトを実施し、取組の普及推進を図った。	協議会	H29年5月～11月	2回実施。	環境局 環境都市推進部 環境計画課 011-211-2877
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/kyogikai/the10th/					
持続可能な地域づくりシンポジウム	SDGs※の考え方を尊重し、北海道の中心都市である札幌における様々な課題とそれに立ち向かうための取組事例を共有し、自治体や企業等との連携により、将来に渡る持続可能な地域づくりについて考える機会を創出した。 ※持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals):平成27年9月、ニューヨークで開催された「国連持続可能な開発サミット」にて採択された、気候変動や健康・福祉、産業等の17分野に渡る世界の共通目標。現在検討中の「第2次環境基本計画」では、札幌市における環境側面からのSDGsへの貢献を位置付け、様々な主体とその取組を広げようとしている。	シンポジウム	H29年6月	参加者:約140名	環境局 環境都市推進部 環境計画課 011-211-2877
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/event/sdgs_symposium/					
札幌市環境教育基本方針の改定	「札幌市環境教育基本方針」は平成19年に策定しているが、平成29年度に上位計画となる「第2次札幌市環境基本計画」が策定されたことから、これを受けて、平成30年度に当該基本方針を改定することとしている。今年度は、その準備段階として、有識者・公募委員等からなる「札幌市環境教育基本方針推進委員会」において、改定に係る意見を伺い、骨子案を作成した。	委員会	H30年3月26日	3月に1回実施。学識経験者2人、教員4人、公募委員1人、その他5人	環境局 環境都市推進部 環境計画課 011-211-2877
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/kihon_hoshin/index.html					
札幌市環境プラザ情報発信機能強化事業	札幌市環境プラザにおける展示物等の改修を行うため、平成28年度に更新に向けた基本計画を策定した。基本計画に基づいた設計や製作等の更新は企画競争にて業者を選定し、市民を含む企画競争実施委員会にて検討した。	委員会	H29年6月26日、8月28日	6月26日、8月28日に実施。市民・市職員で構成する委員10人	環境局 環境都市推進部 環境計画課 011-211-2877
http://www.kankyo.sl-plaza.jp/					
まちなか生き物活動	生物多様性に対する市民の関心と理解を深めるとともに、多様な主体の保全活動や連携の促進を図ることを目的とし、NPO法人等の活動団体や企業から企画提案を受け、札幌市域(特に市街地)での生物多様性の保全に関する活動について、委託により実施した。	街路樹調査	H29年6月～11月	街路樹調査を3回、報告会を1回実施。延べ81名が参加。	環境局 環境都市推進部 環境管理担当課 011-211-2879
		外来種駆除体験会・ワークショップ・報告会	H29年7月～30年2月	駆除体験会を2回、ワークショップ及び報告会を各1回実施。延べ158名が参加。	
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/machinaka.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
さっぽろ生き物さがし 2017	札幌の自然環境の状況を把握することを目的に、森林や草地、水辺などの環境の指標となる生き物を市民みんなで調べる一斉調査。参加者からの調査報告をもとに、さっぽろ生き物マップを作成した。	生き物調査の実施	H29年7月～10月	331名が参加。	環境局 環境都市推進部 環境管理担当課 011-211-2879
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/chosa/29chosa.html					
いきものつながりクイズラ リー2017	札幌市内にある動物園や博物館など、動物や植物、自然に触れ合ったり、学んだりすることのできる施設を回るクイズラリーを実施した。	クイズラリー	H29年7月～9月	294名が参加。	環境局 環境都市推進部 環境管理担当課 011-211-2879
http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/network/29quiz_rally.html					
円山動物園ボランティア	展示動物の解説等を通じて、入園者へのサービス向上と動物園の事業の一層の充実を図り、社会教育及び環境教育に市民自らが貢献することを目的とする。	飼育動物の解説	随時	ツアーガイド63回1,331名参加。 ミニツアーガイド46回3,751名参加。 他随時園内で解説ガイドを実施。	環境局 円山動物園 飼育展示課 011-621-1426
		園内でのイベント実施	随時	自主イベント6回、動物園主催等事業協力7回。	
http://www.city.sapporo.jp/zoo/					
円山動物園の森ボラン ティア	円山動物園の森のツアーガイド及び運営管理を行う。	ツアーガイド	H29年5月～10月	ガイドツアー54回 900名参加。	環境局 円山動物園 経営管理課 011-621-1426
		行事の企画・運営	随時	他園内で講習会、イベント等を実施。	
http://www.city.sapporo.jp/zoo/					
市民動物園会議	平成19年3月に策定した札幌市円山動物園基本構想に沿った経営を行っているかを念頭に確認を受け、基本構想に近づけるための提案・意見を聴取する。	市民会議	3～4か月に1度	2回開催。	環境局 円山動物園 経営管理課 011-621-1426
		http://www.city.sapporo.jp/zoo/topics/2008shimindoubutsuenkai.html			
札幌市次期冬のみちづ くりプラン策定	現行の札幌市冬のみちづくりプランの策定から7年が経過し、社会情勢が大きく変化していることから、様々な変化や雪対策の課題に対応した次期プランを策定する。	検討委員会	～H29年9月	検討委員会を3回開催し、3名の市民委員が参加。	建設局 土木部 雪対策室計画課 011-211-2682
		提言書の手交	H29年10月	検討委員会の意見をまとめた提言書を市長へ手交。	
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/kentouiinkai/index.html					
札幌市緑の審議会	緑の保全及び創出に関する重要事項を調査審議した。	審議会	H29年7月18日	委員14名が参加。	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
		審議会	H29年11月14日	委員14名が参加。	
		審議会	H30年1月15日	委員16名が参加。	
		審議会	H30年3月19日	委員13名が参加。	
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/forest/midorinoshingikai.html					
みどりに関する「市民ア ンケート調査」	「みどりの基本計画」に示されている目標の進行管理を目的として、みどりに関するアンケート調査を行った。	アンケート	H29年7月6日～8月31日	無作為抽出により市民3,000人にアンケート。 用紙を郵送して、1,167通を回収。	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
		http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/survey.html			
新規公園整備及び既設 公園再整備	市民ニーズを公園整備に反映させるため、意見交換会等を開催した。	意見交換会	随時	39公園について、各々意見交換会等を実施。	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
		アンケート		意見交換会:計48回実施、計539人参加。 アンケート:計22回実施、計3,618人回答。	

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
三角山採石跡地観察会 及び意見交換会	三角山採石跡地の管理のあり方を検討するにあたって、市民意見交換会を開催した。	意見交換会	H29年11月25日	三角山採石跡地に関する意見交換を行い、28名が参加。	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/shizen/sankakuyama/index.html					
全国都市緑化フェア自治体出展花壇デザイン制作に係るワークショップ	平成30年9月から山口市で開催される全国都市緑化やまぐちフェアに自治体花壇を出展するにあたり、テーマ及びデザインを検討するワークショップを開催した。	ワークショップ	H29年12月～30年3月	・計3回開催。 ・ボランティア、学生など約10名が参加。	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/fair/index.html					
さっぽろタウンガーデナーによる各種事業協力	花と緑のまちづくりと携わるさっぽろタウンガーデナーから参加者を募り、市民協働による緑化の取組みを実施した。 ・本庁舎前おもてなし花壇のコンテナデザイン、植栽、維持管理 ・市民ホール前コンテナファーム周知イベントのボランティアスタッフ ・大通界限フラワーコンテナの植栽、維持管理 ・オフィスの潤い推進事業におけるポットづくりボランティア	本庁舎前おもてなし花壇ボランティア参加	H29年5月27日～10月28日	ボランティア団体4団体、個人ボランティア19名が参加。	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
		市民ホール前コンテナファームイベントスタッフ	H29年9月11日	ボランティア9名が参加。	
		大通界限フラワーコンテナボランティア参加	H29年7月14日～10月5日	ボランティア17名が参加。	
		オフィスの潤い推進事業 ポットづくり	H29年10月11日	ボランティア17名が参加。	
本庁舎前おもてなし花壇: http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/miryoku/omotenashikadan/index.html 市民ホール前コンテナファーム周知イベント: http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/miryoku/slow/index.html 大通界限フラワーコンテナ: http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/miryoku/odorikawai/index.html オフィスの潤い推進事業: http://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/tokusyu/office/index.html					
下水道モニター	下水道事業の効率的運営を行うために、市民の意見、要望を聴取し事業に対する市民の声を把握することを目的に実施した。29年度は、連絡会を3回開催し、ワークショップや施設見学、最後に全体アンケートを実施した。	連絡会	H29年8月4日	40人の出席。	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
		ワークショップ	H29年10月4日	32人の出席。	
		施設見学会	H29年11月29日	34人の出席。	
		アンケート	H29年12月	36人の回答。	
http://www.city.sapporo.jp/gesui/monitor/monitor_top.html					
下水道事業パネル展	9月10日の「下水道の日」関連行事として、普段意識されることの少ない下水道の役割について普及・啓発するためのイベントを開催した。29年度は「暮らしをささえる下水道のヒミツ」と題し、ステージイベントやクイズラリー、全国のマンホールカード展示等を行った。	アンケート	H29年9月2、3日	2日間で1,741人の来場。うち、900人からアンケートの回答が得られた。	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
http://www.city.sapporo.jp/gesui/event/29panel02.html					
下水道科学館リニューアルオープンイベント	平成30年3月17日に、下水道科学館がリニューアルオープンした。それに伴う記念式典を行った。	記念式典への参加	H30年3月17日	54名の一般参加者を招待した。うち、2名の児童がくす玉割を行った。	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
http://www.sapporo-src.com/kagakukan/					
下水道科学館リニューアルプレオープンイベント	平成30年3月3日に、下水道科学館のリニューアルオープンに向けたプレオープンとして、内覧会を行った。	内覧会への参加	H30年3月3日	52名の一般参加者を招待した。	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
札幌市河川環境推進会議	よりよい河川環境を保全・創出するため、平成20年度に札幌市の川づくりの方向性を示す、札幌市河川環境指針を策定した。本指針が適切に推進されているかを検証するため、「札幌市河川環境推進会議」を開催した。また、会議の開催に先立ち、現地視察会を開催した。	現地視察会への参加	H29年10月6日	有識者委員3名、市民委員2名が参加。	下水道河川局 事業推進部 河川事業課 011-818-3414
		会議への参加	H29年12月13日	有識者委員5名、市民委員2名が参加。	
http://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kasen/kankyoushishin/suisinkaigi.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
市民との協働による河川環境整備事業	市民ボランティアや専門家と共に、創成川の環境整備を実施した。また、活動内容の振り返りや、次年度の方向性について検討する報告会を実施した。	調査や整備作業への参加	H29年7月19日、9月13日	2回実施。市民ボランティア 1回目：10名、2回目：9名が参加。	下水道河川局 事業推進部 河川事業課 011-818-3414
		報告会	H30年2月28日	市民ボランティア9名が参加。	
がけ地防災パネル展	がけ地防災パネル展来場者に対してアンケートを実施し、日頃の防災に対する意識や備え等を調査。	アンケート	H29年8月～9月	10会場(中央区、厚別区、豊平区、清田区、南区、西区、手稲区、本庁舎)で開催。 アンケート回答数 79人	都市局 市街地整備部 宅地課 011-211-2512
		http://www.city.sapporo.jp/toshi/takuchi/takubou/panel.html			
土砂災害警戒区域等指定に係る住民説明会	土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等指定(指定権者:北海道)のため、北海道及び関連所管部(札幌市危機管理対策室及び札幌市河川管理課)と連携して住民説明会を開催。	説明会	H29年9月～11月	清田区2回開催(参加住民257名) 南区2回開催(参加住民68名) 手稲区2回開催(参加住民109名)	都市局 市街地整備部 宅地課 011-211-2512
		http://www.city.sapporo.jp/toshi/takuchi/takubou/doshasaigaikeikaikuiki.html			
東雁来第2土地区画整理審議会	土地区画整理法第56条の規定に基づき、同法に定める事項に関し、施行者が提出した諮問事項について審議を行う。	審議会	H29年6月15日、8月9日	東雁来第2土地区画整理審議会を2回開催。	都市局 市街地整備部 区画整理事業課 011-211-2657
札幌市東雁来第2土地区画整理事業評価委員会	土地区画整理法第65条の規定に基づき、同法に定める事項に関し、評価員の意見を聴く。	会議	H29年7月27日	東雁来第2土地区画整理事業における土地評価に関する基準や指数について意見を聴取。	都市局 市街地整備部 区画整理事業課 011-211-2657
木造住宅耐震診断員派遣事業 木造住宅耐震改修工事等補助事業	旧耐震(昭和56年5月31日以前に建築されたもの)の木造住宅を対象に、耐震診断員を派遣する事業を行っている。また、耐震診断の結果、耐震性が不十分と診断された木造住宅の耐震設計・耐震改修工事の支援を行っている。	アンケート	H29年7月	市民を対象に耐震改修事例や補助制度について説明するセミナーを開催した(29名参加) 参加者に、アンケートを実施し、25名から回答を得た。	都市局 建築指導部 建築安全推進課 011-211-2867
		セミナー	H29年7月		
http://www.city.sapporo.jp/toshi/k-shido/taishin/mokuzou.html					
一般市民参加による列車火災想定訓練	走行中の地下鉄車内で火災が発生したことを想定し、列車からの退避、トンネル内を歩いて避難する訓練。併せて、避難設備の操作方法の説明を行う。	訓練参加	H29年10月21日	市民82名、JR北海道関係者19名の101名が参加。	交通局 高速電車部 運輸課 011-232-1776
		www.city.sapporo.jp/st/shiden/resyakasaikunren.html			
水道利用者意識調査	水道利用者3,000名を無作為抽出で選出し、20～30問程度のアンケートを実施した。	アンケート	H29年12月	市内の水道契約者3,000人を無作為抽出してアンケート調査を実施。1,403人から回答を回収した。	水道局 総務部 総務課 011-211-7007
教育委員会事務点検・評価における児童生徒等との意見交換の実施	教育委員会事務点検・評価の実施に当たり、事業・取組についてより理解を深め、効果や課題を的確に把握することを目的に、教育長及び教育委員による授業視察や児童生徒等との意見交換を実施した。	意見交換会	H29年6月20日	前田小学校児童38人と意見交換を実施。	教育委員会 生涯学習部 総務課 011-211-3829
			H29年6月23日	宮の丘中学校生徒32人と意見交換を実施。	
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/information/tenkenhyouka.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
サッポロサタデースクール事業	地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の豊かな社会資源を活用したプログラムを、土曜日等に学校施設等を利用して実施する事業。社会教育委員会(学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者並びに学識経験者から構成)において、事業の実施方針の検討、事業の検証・評価等を行った。	附属機関(社会教育委員会)	H29年7月～30年3月	4回実施。	教育委員会 生涯学習部 生涯学習推進課 011-211-3872
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shogaikyoiku/renke/saturday/index.html					
学校改築事業 学校新築事業	新陽小学校、発寒南小学校、栄中学校及び芸術の森地区新設小学校の改築・新築基本設計にあたり、学校関係者、保護者、地域住民等の代表及び行政による協議会、住民説明会を開催するなどし、施設づくりに対する意見を聞いた。	協議会	H29年6月頃～12月頃	H29年11月～30年2月にかけて実施。	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 011-211-3835
		住民説明会	H30年2月頃	H30年2月～3月にかけて実施。	
学校規模適正化推進事業	「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する地域選定プラン[第2次]」で選定した、厚別区上野幌・青葉地域及び石山・芸術の森地域において、保護者や地域の方々、学校関係者などから構成される「小規模校検討委員会」等を昨年度に引き続き開催するなどし、学校規模の適正化に向けた取組を進めた。また、厚別区上野幌・青葉地域の北側地区で住民説明会を、南区石山地区で校名に関する説明会を実施したほか、厚別区上野幌・青葉地域の南側地区で新設校の校名の公募を実施した。	検討委員会	H29年6月～30年3月	上野幌・青葉地域8回、石山・芸術の森地域8回	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 学校規模適正化担当 011-211-3836
		住民説明会	南)H29年5月 厚)H30年2月	上野幌・青葉地域1回、石山・芸術の森地域1回	
		校名公募	厚)H29年4月～5月	84案の応募があった。	
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/tekisei1.html					
「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針」の見直し	教育委員会では平成19年12月に「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針」(以下「基本方針」という。)を定め、市内の各地域で学校規模の適正化の取組を進めているが、小規模な学校は今後ますます増える見込みであるほか、学校施設の一斉更新時期を迎える等、学校を取り巻く環境が大きく変わっていることから、基本方針の見直しを行う。	審議会	H29年5月～11月	札幌市立小中学校適正配置審議会を計5回開催。市民公募委員2名を含む12名の委員が参加。	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 学校規模適正化担当 011-211-3836
		パブリックコメント	H30年2月～3月	5名7件の意見が寄せられた。	
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/tekiseihaitisinnngikai/tekiseihaitisinnngikai.html					
図書館等利用者アンケート	各図書館施設において、図書館サービスに関する満足度調査を実施した。	アンケート	H29年8月～30年3月	中央図書館及びえほん図書館、各地区図書館の11館で実施。2,160人に配布し、1,955人から回答(回収率90.5%)	教育委員会 中央図書館 運営企画課 011-512-7330
http://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/liv/top.html					
避難所運営体制づくり取組支援事業	災害時に円滑な避難所開設・運営を可能とするため、地域住民、避難所施設管理者、区役所による協議の場を設け、地域住民による継続した自主運営体制づくりを支援する。	検討会(1回目)	H29年7月～8月	6地域で実施。	中央区 市民部 総務企画課 205-3205
		検討会(2回目)	H29年11月～12月	上記と同じ6地域で実施。	
http://www.city.sapporo.jp/chuo/kinkyu/hinanjyo/hinansyouneitaisei.html					
市電と沿線の活性化事業	中央区の小中学生が考案したデザインを取り入れたラッピング電車を運行したり、市民を参加対象とした貸切電車イベントを開催するなどし、その後の市電沿線地域へのにぎわい創出につながるよう、市民に市電と沿線地域の魅力を発信した。	ワークショップ	H29年4～5、7月	ラッピング電車のデザインを考案するワークショップ(2回)、ラッピング電車の出発式を実施。	中央区 市民部 地域振興課 011-205-3221
		イベントへの参加及びアンケート	H29年9月、30年1～2月	それぞれ親子、小学生、大学生、20歳以上の大人を対象とした貸切電車イベントを4回実施。	
http://www.city.sapporo.jp/chuo/shiden/index.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
北区の歴史資源を活用したまちづくり	北区における亜麻の歴史の記録・伝承を目的とする小冊子の作成のため、亜麻を活用したまちづくりに取り組んでいる市民団体の役員を中心として実行委員会を組織し、必要な調査や取材を行った。	実行委員会	H29年4月～30年2月	計8回の実行委員会会議の開催や関係者への取材により小冊子作成のための調査検討の取材により小冊子作成のための調査検討を進めた。	北区 市民部 地域振興課 011-757-2407
駅を中心としたみどりの顔づくり事業	JR駅前に特徴を持たせた緑化スペースを設置し、駅を核としたまちづくりを進め、地域の活性化を図るとともに、市民の緑化意識の高揚を図る。	花苗植栽 除草・水やり	H29年6月頃 H29年6月～10月頃		北区 土木部 維持管理課 011-771-4211
あいの里地区健やかな樹林環境推進事業	団地造成から36年以上経過した、あいの里地区の樹林(主に道路緑地)について、地域住民との合意形成を図りながら、将来にわたり健全な樹林環境を維持していくための維持管理計画を策定する。	ワークショップ 現地調査	H29年5月～30年3月 H29年6月頃		北区 土木部 維持管理課 011-771-4211
北区北部地域の行政サービス拡充検討事業	北区北部地域において、区民の利便性の向上及び効率的な行政事務執行を図るため、地域交流拠点に位置付けられている篠路駅周辺地区において、篠路出張所の行政機能拡充検討を進める。	意見交換会	H29年9月29日		北区 市民部 総務企画課 011-757-2403
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/tekisei1.html					
東区民センターロビーコンサート出演候補者選考委員会	毎月1回東区民センターロビーにて開催していた「東区民センターロビーコンサート」を、平成30年1月から奇数月開催の「ひがしくハッピー・タッピョーコンサート」にリニューアルし、選考委員会により出演者を選考した。	出演候補者選考委員会	H29年8月	区内の学識経験者、文化団体、音楽関係者等で構成される選定委員会により30年1月及び3月の候補者を選考した。	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429
東区子育て支援推進ネットワーク情報交換会	東区内の10地区を3ブロック(3～4地区で1ブロック)とし、ブロックごとで子育て支援に関する情報交換を行なう。	情報交換会	H29年7月7日、10日、12日	子育て支援の状況について、情報交換を行った。他地区の状況について聞く事ができる良い機会となった。今後も地区の組み合わせを変えながら実施していく。	東区 保健福祉部 健康・子ども課 子育て支援担当係 712-6331
白石区複合庁舎にぎわい協働プロジェクト事業	白石区複合庁舎のまちづくりイベント広場を活用して、区民や関係団体との協働により、賑わいを創出するイベントを開催するとともに、まちづくり団体のネットワークづくりを支援した。	利活用協議会 市民ボランティア	H29年7月～H30年3月 H29年4月～H30年3月	イベント広場の利活用に関する検討会議を3回開催。 ・ボランティア登録者は14名。 ・ボランティア同士の交流会を実施。	白石区 市民部 地域振興課 011-861-2422
厚別中央市民交流広場・科学館公園再整備事業	老朽化した厚別中央市民交流広場と科学館公園について、市営住宅下野幌団地の余剰地などを核としたまちづくり推進事業と連携して再整備し、地域のにぎわいづくりを推進する。	あつべつ区民協議会との連携 アンケート(調査員による対面式) アンケート(主要施設への配架) 再整備計画素案への意見募集	H29年7月～30年3月 H29年8月19日、8月21日 H29年8月7日～9月6日 H30年2月7日～3月7日	あつべつ区民協議会の検討部会から、再整備に関する自由な意見を聴取。 回答数127件 回答数242件 募集意見数21件	厚別区 市民部 総務企画課 895-2419
http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/machi/hiroba_seibi.html					
豊平区アダプト制度	本来、行政が維持管理すべき豊平区内の道路等の公共物を対象に豊平区との役割分担に基づき、市民が主体的かつ自主的に環境美化に取り組む。	事業協力	通年	豊平区内の町内会及び企業7団体が、道路の清掃や花壇の整備、冬期間の砂撒きなどを実施。	豊平区 市民部 地域振興課 011-822-2427
http://www.city.sapporo.jp/toyohira/machi/furemachi/adopt.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
HPアドレス					
天神山マップ作成	地域資源の魅力度を再認識し、地域への愛着を深めるきっかけとするため、地理・歴史・文化的価値、豊かな自然等に恵まれた天神山地区を紹介するマップを作成した。	企画会議	H29年8月～30年1月	プロジェクトメンバーで集まり、延べ6回開催。	豊平区 市民部 地域振興課 011-822-2427
「魅力発見 ほ～！へ～！カルタ」作成	区内各地区の歴史やシンボルなど、豊平区の魅力を集めた「いろはカルタ」を作成した。	意見交換会	H29年5月～8月	区内9地区の地域住民等と各地区2回にわたり、カルタの内容に関する意見交換を行った。	豊平区 市民部 地域振興課 011-822-2427
http://www.city.sapporo.jp/toyohira/machi/karuta.html					
北海学園大学と地域による協議会	北海学園大学とその周辺地域である豊平地区及び平岸地区の町内会連合会と商店街振興組合並びに豊平区が、相互の交流と地域のまちづくりにおける協力関係の確立を目的に、互いの活動内容等の情報交換等を行う。	意見交換会	H29年5月	町内会、商店街、大学、学生団体、豊平区の関係者16名が参加し、H28年度に学生が参加したまちづくり活動やH29年度の実施予定等について情報交換を行った。	豊平区 市民部 地域振興課 011-822-2427
豊平区健康づくりネットワーク会議	地域での活動の推進を図るため、自主的に健康づくり活動に取り組む区民に集まってもらい、活動について情報交換等を行う。	会議	H30年2月27日	開催回数:1回 参加人数:健康づくり自主活動グループ5団体(6名) 内 容:活動報告・情報交換、運動実技	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
とよひら”風土”ネット会議	区民の食育の普及啓発及び情報交換を関係機関と連携して実施する。	会議	H29年9月25日	1回実施、区内関係機関の代表8名出席、意見)食育のゲストティーチャー(講師派遣)や区内の調理実習室を知りたいなど、食育の環境整備が必要という意見が寄せられた。	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
「ワクワクとよひらんど」きたえーるでA・S・O・B・O!!	地域子育て支援者と地域住民が関係機関や行政と連携・協働し、乳幼児親子が遊びを通してつながりを深める場の提供をする。	実行委員会 実施当日スタッフ参加	H29年7月下旬～9月上旬 H29年10月10日	準備会議8/31開催。56名が参加。 ワクワクとよひらんどは10月10日実施。地域ボランティア、支援者266名が参加。親子の参加は1317名。	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2474
げんき雪んこまつり	地域と子育て家庭とのつながりを強めるため、中の島・平岸地区の子育て支援関係機関、団体が実行委員会を設置し開催する。乳幼児(親子)・小学生は、地域の方やボランティアの生徒・学生に見守られ冬の遊びを楽しく体験する。また、ボランティアの生徒・学生は、この事業を通じて地域の様々な年代の人との交流を体験する。	実行委員会 実施当日スタッフ参加	H29年11月上旬～30年1月上旬 H30年1月11日	準備会議11月14日開催。18名が参加。 げんき雪んこまつりを1月11日実施。地域ボランティア、学生ボランティア108名が参加。親子参加は178名。	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2474
きよたまちづくり区民会議	各地区町内会連合会をはじめさまざまな団体の代表者などが集まり、平成20年3月に設立。各団体の情報を全体の情報として共有し、まちづくりに生かすことを目的としており、さまざまな視点から議論を重ね、各団体や区役所とともにまちづくりを進めている。清田区誕生20周年を区や地域・団体と盛り上げ、区民フォーラムやきよたマルシェ、20周年特別事業のきよフェスを区と共催する。	会議(ワークショップ) 区民フォーラム きよたマルシェ&きよフェス	H29年6月26日・9月4日・H30年3月5日 H29年10月28日 H29年9月9日	計3回区民会議を実施し、各回とも22名が参加した。 約250名が参加。子供たちによる演奏や発表、表彰式を行ったほか、清田区で活躍する中堅世代によるトークショーを行った。 約4,800名の来場者があった。地元高校生がボランティアに参加したほか、札幌国際大学の学生が企画検討・運営に携わり、若い世代がまちづくりの関わる機会となった。	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
http://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/kumin_kaigi/index.html					

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
	HPアドレス				
認知症家族の孤立防止 事業	「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」に位置づけて、地域住民による認知症に関する講座・交流会の開催を支援予定。	事業協力	H29年5月9日 H29年8月24日 H29年9月6日 H29年10月7日 H29年10月14日 H29年11月9日 H29年11月17日 H30年2月16日 H30年3月14日	9回実施。	清田区 保健福祉部 保健福祉課 011-889-2042
http://www.city.sapporo.jp/kiyota/hoken-fukushi/koritubousi.html					